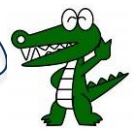


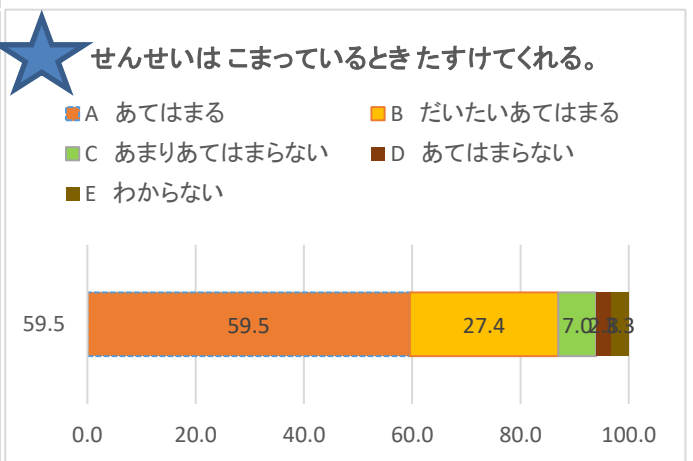
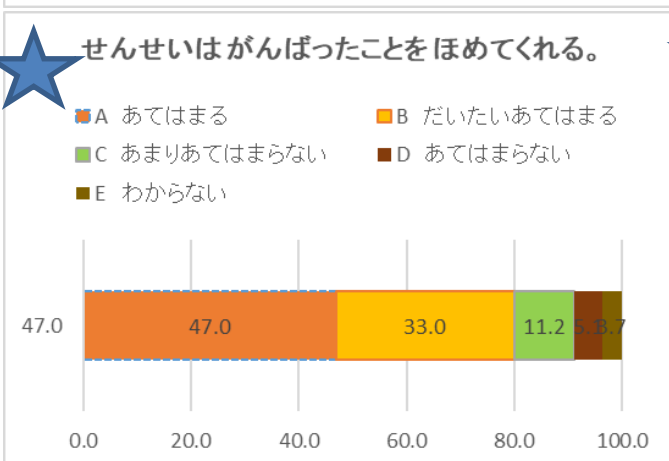
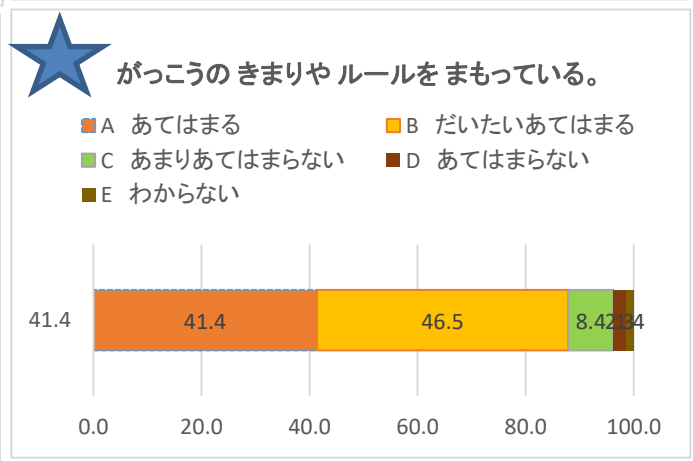
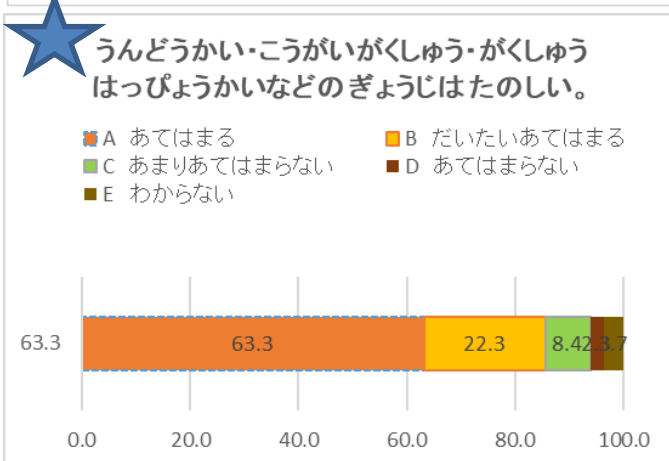
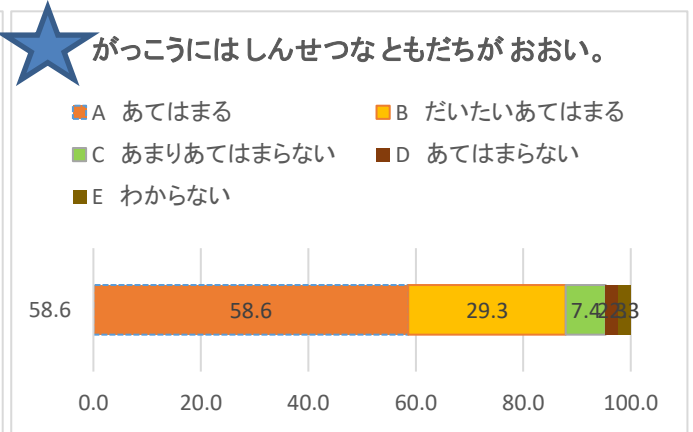
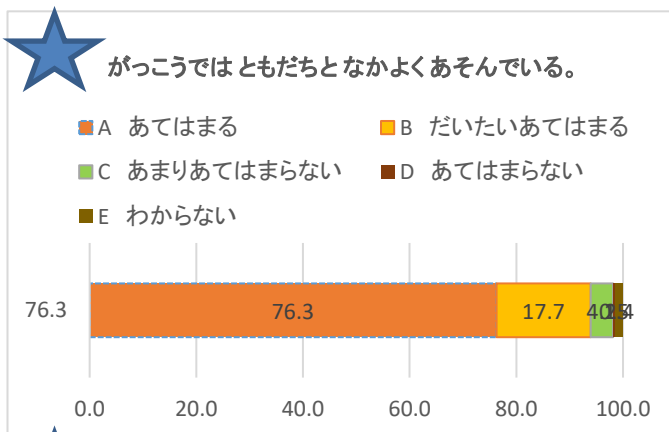
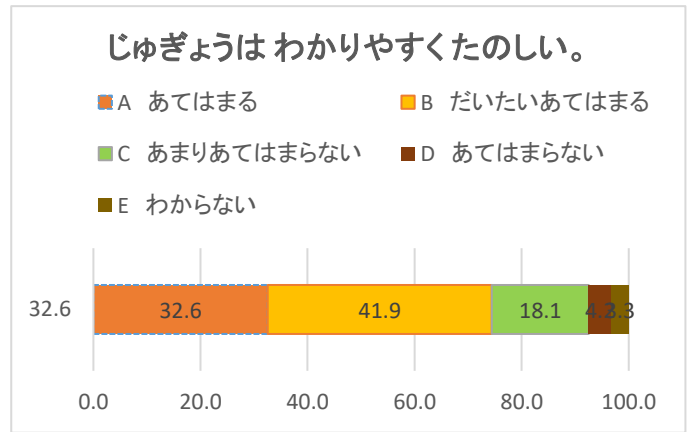
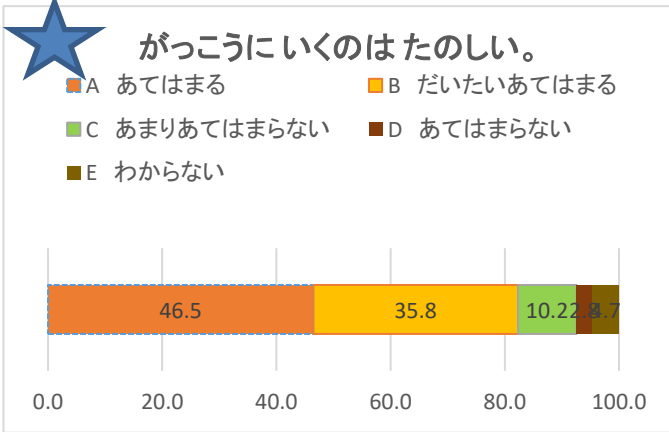


新田南小学校だより



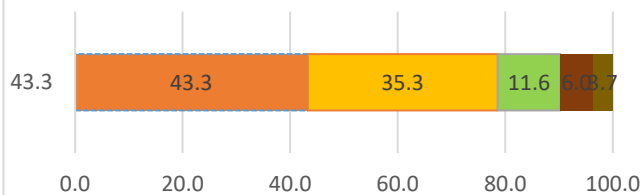
令和8年（2026年）3月19日（木）発行

学校アンケート 低学年（1～3年生）・・・



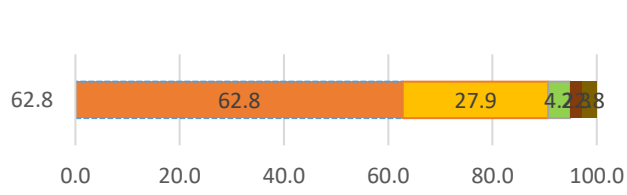
せんせいにはいろいろなことをきいたり
はなしたりできる。

- A あてはまる
- B だいたいあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない
- E わからない



じしん・かじのときや ふしんしゃにであった
とき どうすればいいかわかっている。

- A あてはまる
- B だいたいあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない
- E わからない



<考察>

★は肯定的回答が80%以上の項目に付けました。

○中でも「あてはまる」が多くついた項目として、『ともだちとなかよくあそんでいる』『しんせつなともだちが多い』『ぎょうじはたのしい』『せんせいはこまっているときたすけてくれる』『じしん、かじ、ふしんしゃにであったときどうすればよいかわかっている』が上げられます。

本校の目指す子ども像として“しんせつで 思いやりのある子”このことについては、概ね達成できていると言えます。また、先生に応援をもらうことで安心してきているようすも伺えます。運動会等の子ども主体の行事や避難訓練では、普段の様子から積極的に取り組んでくれる姿が多く見られた結果、頑張って良かったと感じられた子が多かったのだろうと思われます。

○一方★マークが付かなかった項目『じゅぎょうはわかりやすくてたのしい』『せんせいにはいろいろなことをきいたりなしたりできる』では真摯に課題として受け止めなければいけません。

この2年間授業の方法については新しい取り組みとして、慣れないことをしましたから、高学年とは異なり難しさを感じたのかもかもしれません。また、学校としては丁寧に関わってきているつもりですが、先生たちに余裕がなかったことで聞いてもらえなかったという感覚を持たせてしまったのかもかもしれません。この2点については学校側としてもしっかり受け止め、次年度に生かしていきます。